

教育指導担当

令和6年度 入園式・入学式「お祝いの言葉」について

報告内容

令和6年度の区立幼稚園、小・中学校における入園式及び入学式の「お祝いの言葉」について報告します。

報告事項（別紙のとおり）

- 1 令和6年度 幼稚園入園式「お祝いの言葉」
- 2 令和6年度 小学校入学式「お祝いの言葉」
- 3 令和6年度 中学校入学式「お祝いの言葉」

## 令和六年度 幼稚園入園式

### お祝いの言葉

ご入園おめでとうございます。

今日から皆さんは、港区立〇〇幼稚園の園児です。

〇〇幼稚園には、園長先生をはじめ、優しい先生方や元気いっぱいのお兄さん、お姉さんたちがいます。毎日、楽しいことがたくさんあります。明日から、にこにこの笑顔で、幼稚園に通ってくださいね。

ここで、皆さんに約束してほしいことがあります。朝、幼稚園に来たら先生やお友達に「おはようございます」と、元気にあいさつをしましょう。あいさつをすると、みんな気持ちよくなり、一日がとても楽しくなりますよ。

さて、保護者の皆様、お子様がご入園の日を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。保護者の皆様におかれましては、ご家庭で幼稚園での出来事を話題にいただき、幼稚園の生活を安心して楽しめるようにご支援いただければと思います。

子どもたちの健やかな成長を支えるためには、家庭と幼稚園の連携が不可欠です。今後とも、本園の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

港区では、各園の教育活動をより充実させるために、本年度から新たに、全ての区立幼稚園にネイティブティーチャーを配置します。幼児期から英語に触れ親しむことをとおして、国際理解の意識の芽生えを培い、小・中学校へと続く国際理解教育を推進してまいります。

PTA、地域の皆様、園長先生をはじめ教職員の皆様、引き続き本園の園児一人ひとりに温かいご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

結びに、これから始まる幼稚園生活に、夢と希望を大きくふくらませている新入園児のたくましい成長と、ご出席の皆様方のご健勝、ご多幸を祈念し、お祝いの言葉いたします。

令和六年四月十日

港区長 武井 雅昭  
港区教育委員会

令和六年度 小学校入学式

お祝いの言葉

ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、港区立〇〇小学校の児童です。

皆さんは、新しく始まる小学校の生活に向けて、わくわくしたり、どきどきしたりしていると思います。これから、〇〇小学校で、楽しく過ごすために、大切なことをお話しします。

それは、「自分でできることは、自分でする」ということです。

小学校では、自分で勉強の用意をします。教科書やノート、筆箱などを自分でランドセルに入れて持ってきます。幼稚園や保育園に通っていたときとは違い、家の人とはなく、お友達と学校に通うようになります。車などに気を付けて、安全に学校に通いましょう。

また、みんなで協力して係の活動や給食の準備をするなど、自分たちのことは、力を合わせて行います。自分からすすんでやり、できることをどんどん増やしてください。

今、お話ししたことをしっかり守って、皆さんには、楽しい学校生活を送ってほしいと願っています。

さて、保護者の皆様、お子様がご入学の日を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。子どもたちの健やかな成長を支えるためには、家庭・地域・学校がそれぞれの役割を十分に果たし、相互に補完し合うことが大切です。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

また、PTA、地域の皆様、校長先生をはじめ教職員の皆様、引き続き本校の児童一人ひとりに温かいご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

結びに、これから始まる小学校生活に、夢と希望を大きくふくらませている新一年生のたくましい成長と、ご出席の皆様の健勝、ご多幸を祈念し、お祝いの言葉いたします。

令和六年四月八日

港区長 武井 雅昭  
港区教育委員会

文字数  
675

令和六年度 中学校入学式 お祝いの言葉

ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、港区立（ ）中学校の生徒です。

今、皆さんの心の中は、今日から始まる中学校生活への期待と将来への希望で満ちあふれていることと思います。

中学校生活では、小学校で培ってきた力をさらに伸ばし、自分で考え判断し、行動することが一層求められてきます。皆さんには中学生になったという自覚をもつとともに、これからの三年間の学校生活を充実したものにするため、次の二つのことを心がけてほしいと思います。

第一は、「友達に対し、思いやりの心を持ち、互いを尊重し自分や周囲の人を大切にすること」です。

人間は、互いを理解し、よさを認め合い、高め合うことで心豊かな生活を送ることができます。皆さんには、心も体も大きく成長するこの時期に、友達との絆を一層強めてほしいと思います。皆さん一人ひとりが互いの人格を尊重し、いじめのない学校づくりに向けて、行動してください。また、忘れてはならないこととして、これまで皆さんが立派に育ってきたのは保護者や地域の方々、そして先生方など多くの人の様々な支援があつてのことです。周りの方々に感謝するとともに、自らが今まで以上に周囲の人のために貢献できる人になってください。

第二は、「どんなことも積極的に学び、自分の可能性を広げること」です。

中学校では、教科の学習はもちろんのこと、学校行事や生徒会活動、部活動など、様々な活動があります。これから始まる中学校生活では、小学校で学んだことを土台として、新しいことにも積極的に取り組むことで、将来、社会で活躍するための資質・能力を身に付け、自分の可能性を広げていくください。

さて、保護者の皆様、お子様がご入学の日を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。子どもたちの健やかな成長を支えるためには、家庭・地域・学校の連携が不可欠です。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

また、PTA、地域の皆様、校長先生をはじめ教職員の皆様、引き続き本校の生徒一人ひとりに温かいご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

結びに、これから始まる中学校生活に、夢と希望を大きくふくらませている新一年生(新七年生)のたくましい成長と、ご出席の皆様の健康、ご多幸を祈念し、お祝いの言葉といたします。

令和六年四月九日

文字数  
950

港区長 武井 雅昭  
港区教育委員会